

# コンクリート境界ブロック 道路 吸音型歩車道境界ブロック

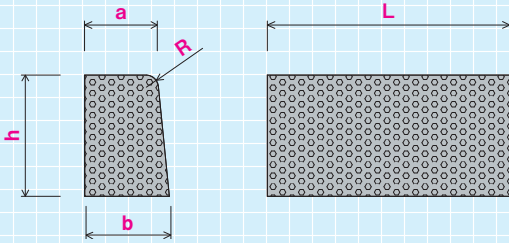
NETIS  
SK-980035-A

益々増大する自動車交通に対し、沿道の生活環境保全を図る上で、一般道路においては土地利用の面から防音壁の設置は困難な場合が多い。このような状況において、土地利用に影響がない低層吸音施設として、ポーラスコンクリートの連続空隙により交通騒音低減を図る製品です。

## 特長

1. 連続空隙率18%以上の連続した空隙を有し、吸音効果が大きいです。
2. 製品重量は、従来製品より18%程度軽量であり施工性が良いです。
3. 曲げ強度はJIS規格値以上です。

### 片面歩車道境界ブロック



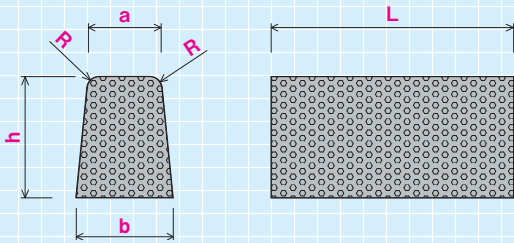
#### ●寸法表

(単位: mm)

呼び名	a	b	h	R	L	参考重量 (kg)
A型	150	170	200	20	600	37
B型	180	205	250	30	600	58
C型	180	210	300	30	600	69

※ブロック底面を 2 cm程度コンクリート仕上げする場合があります。

### 両面歩車道境界ブロック

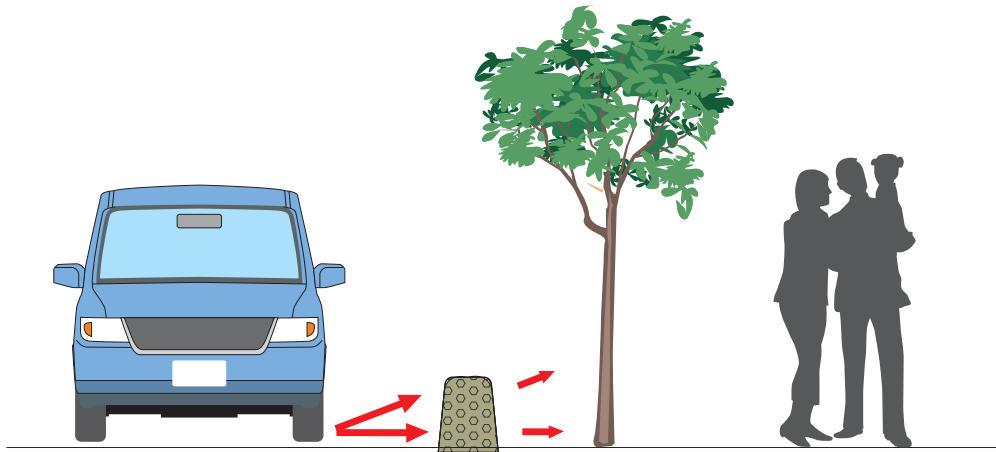


#### ●寸法表

(単位: mm)

呼び名	a	b	h	R	L	参考重量 (kg)
A型	150	190	200	20	600	40
B型	180	230	250	30	600	60
C型	180	240	300	30	600	73

※ブロック底面を 2 cm程度コンクリート仕上げする場合があります。



### 国土交通省技術事務所吸音試験結果

国土交通省四国技術事務所構内の道路で普通乗用車を定速走行(40km/h)させて吸音効果を測定した。左側法下(左2)では、普通タイプ縁石に比べ2~5dB(A)低下し、その他(左1・右1・右2・右3)では、1~3dB(A)の低下が認められた。

